

お申込みについて

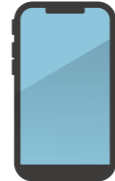
事前登録制にしています。いずれかの方法で事前にお申し込みください。



パソコンからは

スマートライフ+ で検索

[イベント情報]よりお申し込みください。



スマートフォン、
タブレットは
こちらから



定員に達し次第、受付を締め切らせて頂きます。予めご了承ください。

参加費

2月14日(金)	2月15日(土)	2月14日(金)・15日(土)
5,000円	5,000円	10,000円

- ※当日申込み・支払はできません。
- ※お支払い確認完了後、お申込みが成立いたします。
- ※1セッションのみの参加でも1日分の参加費を頂きます。
- ※1セッションの定員は100名です。
- ※同じ時間帯のセッションには同時申込できません。
- ※参加費にはテキスト(資料)費、名刺交換会・交流会費が含まれています。
- ※昼食の提供はございません。
- ※入場時、本人確認をさせて頂く場合がございますので、予め本人確認できるものをご持参ください。

キャンセル規定

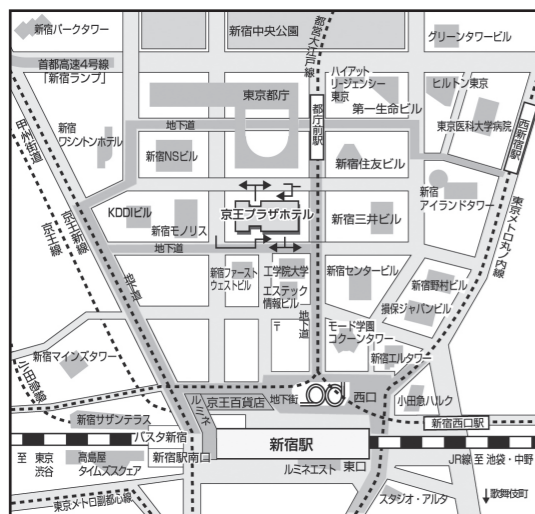
キャンセルご連絡日	キャンセル料
開催14日前～前々日(開催当日を含みます)	参加料の30%
開催前日および当日	参加料の全額

- ※所定のお手続きをお取りください。
- ※万が一キャンセルの場合、初回のお申し出の日付により上記キャンセル料が発生します。
- ※万が一、キャンセルが発生した場合は「https://smartlifeplus.jma.or.jp/」のお問い合わせフォームよりご連絡ください。

個人情報の 取扱いについて

一般社団法人日本能率協会では個人情報の保護に努めております。
詳細は小会のホームページにて個人情報保護方針(https://www.jma.or.jp/privacy/)をご覧ください。
なお、ご記入いただきましたお客様の個人情報は、本催しに関する確認連絡・実施および小会主催の関連催しのご案内を送付する際に使用させていただきます。

会場へのアクセス



会場

京王プラザホテル本館44F 「ハーモニー」・「アンサンブル」

(東京都新宿区西新宿2-2-1)

- 新宿駅西口より徒歩 約5分(JR・京王線・小田急線・地下鉄)
新宿駅西口より都庁方面への連絡地下道をまっすぐ5分ほどお進みください。
地下道を出てすぐ左側にホテルがごございます。
- 都営大江戸線都庁前駅より徒歩地下道B1出口よりすぐ改札を出てJR新宿駅方面に進み、
B1出口階段を上がってすぐ右側にホテルがごございます。

超少子高齢化社会の医療課題の解決を推進する!

スマートライフ+ サミット2025

日時 **2025年 2月14日(金)・15日(土)**
10:00~17:30

会場 **京王プラザホテル本館44F**
「ハーモニー」(A会場・C会場)「アンサンブル」(B会場・D会場)

住所:東京都新宿区西新宿2-2-1

定員 **100名(各プログラム)**

【参加対象】

- 病院経営者
- 診療所経営者
- 医師
- 医療従事者
- 病院事務
- 医療関連サービス事業者
- 行政担当者
- コンサルタント事業者
- 企業担当者

- 医療従事者・関係者を対象にしたセミナーです。
- 事前申込み・定員制のセミナーです。
- 2040年の医療サービス維持・拡充に向け、テーマを絞って開催いたします。
- 各領域のエキスパートの講演とディスカッションを行います。
- 先進的で具体的な事例を紹介いたします。

2025年のテーマ



働き方改革



医療DX



地域医療



医療関連サービス

お問い合わせ先

JMA 一般社団法人日本能率協会 スマートライフ+事務局(一般社団法人日本能率協会 産業振興センター内)
〒105-8522 東京都港区芝公園3-1-22 TEL:03-3434-1988 MAIL:smartlifeplus@jma.or.jp URL:https://smartlifeplus.jma.or.jp/

JMA 一般社団法人日本能率協会

スマートライフ+ サミット2025について

https://smartlifeplus.jma.or.jp/visitors/#event

プログラム
詳細は
こちら



日本は世界未踏の超高齢化社会を迎えました。人口減少に関わるニュースが耳に入らない日はなくなりました。総務省統計局の調査(2023年)でも80万人以上が減少する中、定年延長・再雇用・共働きにより減少が抑えられていた労働人口がCovid-19のパンデミックを経て、顕在化してきました。これからも人口減少は進んでいきますが、減少の状況は地域によって異なるため、対策も変わってきます。スマートライフ+では高齢化のピークを迎え、労働人口が約1,300万人減少すると言われる2040年に向け、医療サービスの維持・拡充するために、医療サービスの変革に関する活発な議論を行い、健康長寿社会の具現化を目指していきます。今年のスマートライフ+サミット2025では、今年度はじまった「働き方改革」、医療機関における「DX(デジタルトランスフォーメーション)」、地域医療の最適化を考える「地域医療構想」、医療を支える人手不足が深刻化した「医療関連サービス」を主要テーマに掲げ、事例の共有などを含め、多彩なエキスパートを交え、議論を深めていきたいと考えています。

※講演内容・登壇者が変更になる場合もございます。(法人格・敬称略)

プログラム

2月14日(金)		2月15日(土)	
A会場	B会場	C会場	D会場
<p>セッションコード:A1 ヘルスケアフードサービスシステム協会 給食システム再構築 ～ヒト・モノ・カネが枯渇する未来をどうデザインするか～ 給食事業者が直面する環境と課題</p> <p>10:00 ▼ 12:00</p> <p>メディカル給食協会 副会長 田村 隆 病院・介護給食改革～どうする未来～ ヘルスケアフードサービスシステム協会 代表理事 窪田 伸 事例報告「セントラルキッチンわかたけ」 社会医療法人若竹会 理事長 金子 洋子 事例報告「アッセンブリー／完調品システム」 社会福祉法人翔陽会 理事／特別養護老人ホーム 清明庵 施設長 山口 匡彦</p>	<p>セッションコード:B1 ロボットビジネス支援機構 産業ロボット活用に向けた可能性と課題</p> <p>■座長 ロボットビジネス支援機構 代表副理事長 伊藤 デイビッド逞叙</p> <p>■登壇者 医療機関の運営・管理の動向について リジョイスカンパニー メンテナンス部門 清掃事業部 早川 冬悟 医療・介護機関への産業ロボット提案と反応について SHITARA ソーシャルソリューション事業部 ICT部 渡邊 いちこ</p>	<p>セッションコード:C1 全日本病院協会 現場から見た医療DXの未来～病院規模や地域性を越えた挑戦～</p> <p>■座長 全日本病院協会 常任理事／全日本病院協会 医療DX検討委員会 委員長／ 社会医療法人駿甲会コミュニティーホスピタル甲賀病院 院長 甲賀 啓介</p> <p>■登壇者 武蔵台病院におけるDX(仮) 全日本病院協会 医療DX検討委員会 委員／医療法人和会 武蔵台病院 理事長 河野 義彦 恵寿総合病院におけるDX(仮) 社会医療法人財団董仙会 恵寿総合病院 理事長補佐 神野 正隆 HITO病院におけるDX(仮) 全日本病院協会 医療DX検討委員会 委員／ 社会医療法人石川記念会 HITO病院 理事長 石川 賀代</p>	<p>セッションコード:D1 日本医療法人協会 医師の働き方改革の現在位置と未来</p> <p>■講演概要 医師の働き方改革はマクロではソフトランディングできたと思われるが、現時点での注意点を確認し、今後の議論の行方を考察していく。</p> <p>■登壇者 社会医療法人ヘガサス 理事長／ 社会福祉法人風の馬 理事長／日本医療法人協会 副会長／ 大阪府医療法人協会 会長／大阪府私立病院協会 副会長 馬場 武彦</p>
<p>セッションコード:A2 日本医業経営コンサルタント協会 DX推進のための重要なポイント</p> <p>■講演 認定登録 医業経営コンサルタント／ 日本医業経営コンサルタント協会 近畿地区協議会 医療DX研究会 主任研究員 菅井 睦美</p> <p>■パネルディスカッション ■座長・登壇者 菅井 睦美</p> <p>■登壇者 地域医療連携推進法人 湖南メディカル・コンソーシアム 理事 事業局長／ 社会医療法人誠光会 法人本部 副本部長 蔭山 裕之 MyDataJapan 理事・事務局長／ エルダット・リサーチ& コンサルティング 代表 石垣一司</p>	<p>セッションコード:B2 新調理システム推進協会 2030年の病院給食の課題 人口減少時代の病院給食(仮)</p> <p>人口減少対策総合研究所 理事長 河合 雅司</p> <p>ヴォーリス記念病院のモデリング中の取組み(仮) 公益財団法人近江兄弟社 ヴォーリス記念病院 副理事長・事務局長 澤谷 久枝</p> <p>管理栄養士に求められる意識改革(仮) 帝塚山大学 名誉教授 河合 洋見</p> <p>2030年に備える、 これからの病院給食の生産管理システム(仮) 新調理システム推進協会 事務局長／ ロボットビジネス支援機構(Robizy) 理事 西 耕平</p>	<p>セッションコード:C2 日本医業経営コンサルタント協会 医師の働き方改革と地域連携</p> <p>■講演概要 2024年4月より施行された医師の働き方改革の新制度と医療機関に求められる対応について解説する。2040年を見据えた外来診療や地域連携の視点をもち、働き方改革で全国の支援にあたる中、見えてきた課題と今後の方向性について考察していく。</p> <p>■登壇者 日本医業経営コンサルタント協会 理事／ 国際医療総合研究所 代表理事／ 認定登録 医業経営コンサルタント 医業経営アドバイザー(スーパーバイザー)／ 厚生労働省医政局委託業務委員会委員／ 東京都地域医療対策協議会専門員委員 眞鍋 一</p>	<p>セッションコード:D2 日本能率協会 DXの最前線と導入の進め方(仮)</p> <p>■講演概要 2024年度病院経営課題の実態調査では、DXについて、約80%の医療機関が重要と回答したのに対し、積極的に取り組んでいるのは20%未満にとどまった。DXに取り組んでいると回答した医療機関のうち効果がわからないと回答した医療機関は約70%にのぼった。DXを進めていくにあたり、どのような視点をもち、どのように進めていくかを議論する。</p>
<p>セッションコード:A3 日本能率協会 世界の医療・最新動向と日本の現在地、 そこから向かう未来</p> <p>■座長・登壇者 患者視点で日本の医療界と産業界を考える(仮) 中央大学ビジネススクール大学院 教授 真野 俊樹</p> <p>■登壇者 海外事例からみるデジタルヘルスの活用(仮) 日本政策投資銀行 産業調査部 ソリューション班 副調査役 植村 佳代</p>	<p>セッションコード:B3 日本能率協会 2024年度病院経営課題の実態調査をどう捉えるか</p> <p>■座長 メディチュア 代表取締役社長 渡辺 優</p> <p>■登壇者 ミールシステム 取締役会長 窪田 伸 システム環境研究所 代表取締役社長 竹原 潤 森ヘルスケア・サポート 代表取締役社長 森 清司</p> <p>※2024年度病院経営課題の実態調査(速報)はWebinarも1月頃開催検討中。 ご希望の方はメルマガ登録(https://event.jma.or.jp/smartlifeplus_newsletter) お願いいたします。</p>	<p>セッションコード:C3 日本能率協会 2040年の地域医療を考える</p> <p>■座長 森ヘルスケア・サポート 森 清司</p> <p>■登壇者 社会医療法人財団董仙会 理事長 神野 正博 ウィーメックス ヘルスケアIT事業部 病院ソリューション部 部長 小暮 武男 NTTDコム モバイルインベーションテック部 ソリューション技術担当 担当課長 堀瀬 友貴 PHR普及推進協議会 専務理事 阿部 達也</p>	<p>セッションコード:D3 全日本病院協会 地域医療構想(仮)</p> <p>■座長・登壇者 社会医療法人祥和会 脳神経センター太田記念病院 理事長／ 全日本病院協会 病院のあり方委員会 委員長 大田 泰正</p> <p>■登壇者 東邦大学 医学部社会医学講座 教授／ 全日本病院協会 病院のあり方委員会 特別委員 長谷川 友紀 社会医療法人社団医善会 いずみ記念病院 副院長／ 全日本病院協会 病院のあり方委員会 委員 小泉 章子</p>
17:30 ▼	名刺交換会		交流会(ムーンライト「43F」)